

平成31年1月発行(平成31年新春号)

# 和田とくお



新年おめでとうございます。平成から新しい年号に代わる記念すべき年が、皆様にとって良い年でありますようご祈念申し上げます。さて、いよいよ今年は、世界的なスポーツイベントであるラグビーワールドカップ2019が静岡県のエコパスタジアムで4試合開催されます。世界各国から多くの試合観戦者が訪れ、県内観光地にも足を運んでくれることと思います。このイベントの受け入れやおもてなしは、2020東京オリンピック・パラリンピックの最初の競技となる自転車競技にも必ず生きてくると思います。北駿地域はこの一年だけでも、新東名やR138号バイパス、内陸のフロンティアを拓く各種事業、あるいは農業基盤整備が進むにつれ、景観がどんどん変わりつつあります。そしてこれらの世界的イベントの開催に合わせ、かつ活用して様々な地域振興にも役立てねばなりません。これらの特性を踏まえつつ、地域の活性化のために皆様の声を取り入れながら、本年も全力で活動してまいります。

## 県議会12月定例会

12月定例議会は、12月3日～21日の間開催されました。今議会では、台風24号などの被害に対応するための約48億円(細部右表参照)の補正予算のほか、地震・津波対策の財源としての法人事業税の超過課税、自転車競技の正式決定に伴う刈・パラの準備、東静岡の「文化力の拠点」整備計画、新野球場建設の基本計画策定、沼津高架橋関連問題、駿河湾フェリー運行継続等について質疑し、結果としてすべての議案を原案通り議決し閉会しました。



12月定例会本会議風景

項目	予算額	主な内容
台風24号等 災害対応	4,332 百万円	・ ビニールハウス再建等支援 ・ 県立学校台風被害補修 ・ その他土木復旧
その他	513 百万円	・ 浜松県営野球場計画策定 ・ ワールドカップラグビー関連費

## 厚生委員会

今期、厚生委員会に付託されて案件は、12月補正予算、請願及び所管事務調査で、健康寿命延伸のための大学院大学設置構想、福祉・介護人材の確保対策、児童虐待防止対策、2020年度開設予定の東部発達障害者支援センター構想等について審議しました。その中で、東部の発達障害者支援体制については、支援センターを駿東田方圏域に設け、加茂、熱海伊東、駿東田方、富士にはそれぞれ支援コーディネーターを配置、吉原林間学園には外来診療所を設置すると言う構想で進めていくとのことで期待したいと思います。

## 観光地域づくり特別委員会



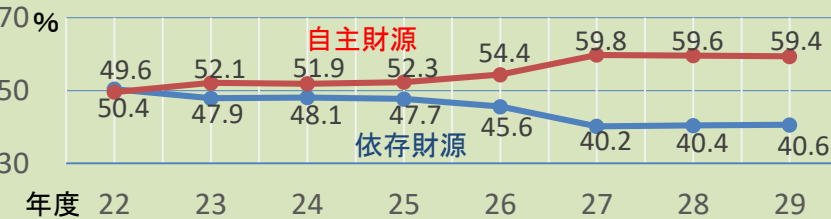
第5回委員会では、前回に引き続き参考人から意見を聴取する形で委員会を進めました。最初の取り組みは、川根町でのオートキャンプ場利用者への農業農村体験の提供、農家民宿の開業支援等を通じた観光地域づくり、もう一つの取り組みは浜松市での訪日外国人向けウェブサイトの運営、イベント情報等の提供を通じた観光地域づくりで、いずれも民間活力が主体の地域の特性を生かした前向きな取り組みでした。これまで計5回委員会を開催しましたが、これらの成果を次の委員会で取りまとめ、2月議会で報告することになります。



# 平成29年度決算特別委員会

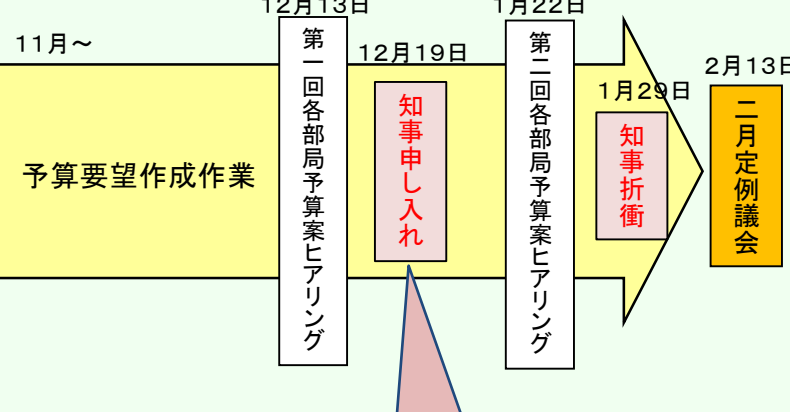
平成29年度の県一般会計歳入歳出決算については、10月26日から開催された決算特別委員会で、常任委員会毎に所管する各部局等の予算執行状況を審査しました。私が県議になった年から昨年度までの歳入区分の推移は下図の通りで、自民党政権に復帰した以降の経済政策の効果でしょうか、県の税収は増加し、ここ3年は自主財源の比率が約6割に届くまでになっています。

## 平成22年以降の歳入財源の動向



## 平成31年度予算への、わが会派（自民改革会議）要望の概要

県の平成31年度の予算編成は1月に入り最終段階に入っていますが、収支の試算では財源不足額が約245億円と見込まれ、昨年以上に厳しい予算編成になりそうです。我が会派（自民改革会議）は、今回も地域の要望や各種業界・団体の政策要望を事業化するため、左図のような段階を経て予算要望を進めています。



12月19日、知事に対し会派としての要望を申し入れました。北駿地域に関連する主なものは、農業基盤整備事業の充実強化、発達障害者支援体制の充実、道路整備等インフラ整備の一層の推進、刈・ハラ開催に向けた戦略的な対策、学校設備（空調）の充実、富士山噴火対策の強化、消防団活動への支援等です。この後、知事に申し入れた内容がどう予算に反映されるのかを注視しつつ、財政当局との調整を進め1月22日に要望した予算措置がなされているかを確認、1月29日に最後の知事折衝を経て2月議会に臨むというスケジュールになります。



## 土地改良議連県内視察



11月1日、毎年恒例の土地改良議連県内視察を県西部地区で行いました。牧之原市では、水田汎用化の取組みとして野菜生産の促進状況を、島田市では、茶産地構造改革の取組みとして区画整理の状況を、菊川市では基盤整備による農地集積・集約化の状況をそれぞれ現地で確認しました。現在、北駿地区で進められている基盤整備事業の重要性を改めて認識でき、この事業の進捗に今後も精一杯頑張ります。

## R138バイパス建設促進陳情



10月25日、国土交通省、財務省及び国会議員に対し、東名・中央連絡道路建設促進期成同盟（静岡・山梨両県の関係6市町村の首長及び議会議長等）で、R138須走道路・御殿場バイパス建設の促進を陳情しました。残念ながら東京オリ・パラ自転車競技までの完全完成は無理なようですが、自転車競技には支障のない範囲で供用できるようにするとの回答は得ることができ、安堵しました。

# 大学生との意見交換会の開催



県議会では、平成29年度からの18歳選挙権移行を踏まえ、若者に政治への関心を高めてもらうと共に、県議会を身近に感じてもらう広報の一環として、大学生との意見交換を実施しています。

12月12日、静岡文化芸術大学の3・4年生10名(女子7名、男子3名)を招き、主として静岡県の観光と防災・減災の二つのテーマについて意見交換を行いました。観光分野では魅力的な情報発信、外国人から見た地域の魅力の発見、防災・減災では更なる防災意識の高揚、防災訓練の在り方、避難所運営の方法等様々な意見を交換でき、若い人達の貴重な意見を聞くことができました。今後も、この取り組みは継続すべきと感じました。



## 東部土地改良事業の陳情



県東部の農業農村整備は、農産品のブランド化、生産性の向上、収穫の安定化、品質の向上、若手後継者の育成に欠かせない事業であると思っています。11月9日、東部土地改良事業推進協議会の皆さんと共に、財務省(岡本事務次官)、農水省(濱村政務官)及び関係国会議員を訪問・面会し、北駿地域の水稲、西浦地区の柑橘栽培等の産地維持・拡大に向けたほ場整備や農地・用水施設整備に関する国の予算付けを強く要望しました。

## JRのICカード相互利用陳情

JR東海とJR東日本の交通系ICカード相互利用を促進するために立ち上げた議員連盟では、2020東京オリンピック・パラリンピックの開催までに相互利用ができるよう、国土交通省鉄道サービス政策室長、関係国会議員に対し陳情を行いました。JRのICカード相互利用の不備については国も現状を理解しており、改善の必要性も認識していることは確認できましたが、直ちに改善との回答は得られず、引き続き粘り強く活動を継続したいと考えています。



## 台風による富士山頂崩落復旧陳情



登山シーズンが終わった10月、風の強かった台風24号が県下に大きな被害を

もたらしましたが、富士山頂でも強烈な風で頂上付近の石積みが一部崩落しました。このままではH31年の登山に支障をきたすことが懸念されるため、開山までの復旧を知事に要請しました。知事からは、登山者の安全確保の観点から、必ず登山機能を回復させる旨の回答を頂きました。

## 農林水産業振興意見交換



農業についての今後の課題は、農業者の所得向上を図ることであり、そのためには、中・小規模農業者への支援、JAとの連携強化による経営発展支援、中山間地域農業への支援、労働力の確保、新規就農者等への支援に努力する必要があります。特に当地区では、高冷地作物の作付拡大、現在実施中の農業基盤整備の完遂等が重要との認識を農業関係者の皆さんと共有できました。



# 政務調査活動報告

富士マラソンフェスタ

御西高空手インターハイ優勝祝賀会

## 期間内の主な活動

- 10月
- 25日 R138号バイパス建設促進陳情(国土交通省)
  - 26日 決算特別委員会、政調勉強会
  - 27日 県自衛隊殉職者追悼式、湯立て神楽
  - 28日 西区文化祭、高根どんたく
  - 29日 決算特別委員会、JRIC議連勉強会
  - 30日 決算特別委員会、ふじのくに交流会(東京)
  - 31日 決算特別委員会

- 11月
- 1日 土地改良議連県内視察
  - 2日 教育研究発表会
  - 4日 青年交流の家オープンハウス、秩父宮公園もみじ茶会
  - 5日 決算特別委員会
  - 7~8日 神政連行事(神宮)
  - 9日 東部土地改良事業推進陳情(農水省)
  - 10日 玉穂文化祭、議会報告会
  - 12日 私学振興大会、高校生料理コンテスト
  - 14日 御殿場・小山安全安心大会、玉穂7歳祝
  - 15日 立正佼成会行事
  - 17日 御殿場農協祭、隊友役員会、砲友会
  - 19日 JRICカード議連陳情(東京)、市町駅伝団結式
  - 20日 富士山頂崩落改修知事陳情(県庁)
  - 22日 12月議会議案説明(県庁)、財産区議員総会
  - 23日 豊門もみじ祭り、富岳会自主公演
  - 24日 県スポーツフェスタ(銃剣道大会)、小山町市町駅伝壮行会
  - 25日 御殿場職人祭り、西高空手インターハイ優勝祝賀会
  - 26日 農林水産業意見交換会
  - 28日 #5観光地域づくり特別委員会

- 12月
- 1日 市町駅伝優勝(御殿場)報告会
  - 3日 12月定例会(開会)
  - 4日 防衛協会東部支部懇親会
  - 5日 借行会総会、ホーイスカ外懇親会
  - 6日 12月定例会(一般・代表質問)
  - 7日 12月定例会(一般質問)
  - 8日 特別支援学校発表会、小山町社会福祉大会
  - 9日 富士学校音楽隊定期演奏会
  - 10日 12月定例会(一般質問)、宅建意見交換会
  - 11日 12月定例会(一般質問)、JA経済連意見交換会
  - 12日 12月定例会(一般質問)、大学生との意見交換会
  - 13日 31年度予算各部局ヒアリング
  - 14日 厚生委員会
  - 18日 県ゴルフ協会意見交換会
  - 19日 議員総会、31年度予算要望知事申し入れ
  - 20日 倫理法人会
  - 21日 12月定例会(最終日)
  - 22日 教導団他年忘れ行事
  - 23日 小山町富士マラソンフェスタ
  - 24日 議会報告作成事務
  - 25日 議会報告作成事務
  - 26日 議会報告作成事務

- 1月
- 4日 小山町賀詞交歓会
  - 6日 板妻駐屯地賀詞
  - 7日 会派新年会



## 雑感

今年の4月30日を最後に「平成」が終わり新しい年号になります。この際、「年号は西暦に統一すべし」という主張も聞かれますが、私は「日本独自の年号はいらぬ」と言う考えには賛同できません。それは、日本には独自の歴史と誇れる伝統があると思っているからです。「太平洋戦争中アジア諸国に大変な迷惑をかけた、戦前・戦中の日本は良くない国だった」みたいな発言が今も続いています。独立宣言書に皇紀で日付を記している外国もあります。昨年訪れたインドネシアのジャカルタにある独立記念塔に収められている独立宣言書の日付は「17/8/05」と記されています。この05とは、日本紀元(皇紀)2605年、つまり昭和20年、西暦では1945年です。「インドネシアでも、戦争中は尊い命が犠牲になり怨嗟の声もあったでしょうが、350年間ものオランダの植民地支配を終焉させ、そして終戦後もインドネシアに残り、独立戦争で一緒に戦ってくれた日本兵の貢献に対し、インドネシア国民は今も感謝の気持ちを持ち続けてくれています。このことが今の友好関係にも繋がっています。」との現地日本領事の言葉は、今もしっかりと記憶に残っています。

静岡県議会議員 和田とくお事務所ご案内

〒412-0025 御殿場市二の岡 1-4-8

Tel:0550-84-2590 FAX: 0550-70-7366

メール:wada@ca.thn.ne.jp

※自民改革会議ホームページ (<http://www.jminkk.com>) も併せてご覧ください。

ご意見、ご要望をお待ちしています。

